

北海道ソフトテニス連盟主催大会のゼッケン着用の導入について

2009.6.20 第1回理事会決定

●大会競技委員会提案承認

- ・ 各県の導入状況及び観戦者の以降を踏まえ、日連基準のゼッケンの導入を図る。(取り扱いの日連同様とし、昨年までに作成した規格でのゼッケンも認める。)
- ・ 2009年7月12日の全道選手権から基本的に導入することとする。
- ・ 全道選手権まで日数の余裕がないことを踏まえ、未着用でも参加を認めるが、本日から9月13日の北海道秋季選手権大会までは、周知期間とし、以後は、徹底する。
- ・ 7月12日の全道選手権の会場において、パソコンのプリンターで出力するゼッケンをコスト計算の上、400円前後での販売を現地で行うこととする。
- ・ 大学・高校・中学・小学については、現行の大会で着用しているゼッケンの着用で認める。
- ・ 道連主催大会は、ゼッケン着用を義務付けるものとするが、競技団体である連盟が、直接的に主催するものでない大会については、任意協力のレベルにとどめるものとする。

○ 自主作成の方へ

- ※ 業者に発注するのが、もっとも確実ですが、以下の方法もありますので、参考にしてください。
- ※ インクジェットプリンターを利用し、自主制作する場合は、別添のファイル(エクセル)を活用すると概ね日連の基準に合致するものが作成できます。道連会員の方は、ご自由にご利用ください。ただし、プリンターの種類によって不適合なものや印刷結果にずれが生じる場合がありますので、紙にためし刷りをしてからご使用ください。サイズはB5（日連基準）です。
- ※ 布地については、インクジェットプリンターで直接印刷できるものが販売されているほか、アイロンプリント方式の商品もパソコンショップや電気店などで購入できます。
- ※ 布地に直接印刷するタイプの場合、インクの相性で滲むケースがあるようです。自主制作の際は、ご確認のうえ、利用してください。(顔料インクのものが良いケースが多いようです。)